

## 屋外利用に最適な高範囲動作温度版の BOX 型 PC『WPC-765WT』をリリース

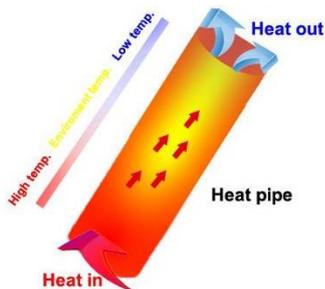
～動作温度：-40～60 °C、Intel Quad Core i7 CPU 搭載のファンレス設計～

産業用パネルコンピュータで台湾のリーダー的な Wincomm では過酷な環境へ挑戦すべくこの度、高温度範囲で堅牢な BOX 型 PC である『WPC-765WT』をリリース致しました。本製品では、温度差の激しい環境での自動制御システム向け、例えば発電所や石油または天然ガスなどの探索制御及び監視システムなどに最適となります。



WPC-765WT は、高性能の 4-Core CPU Intel Core-i7-3632QM を搭載し、且つシリアルポートも標準で 6 ポートを装備しており、完全なファンレス設計でありながら、温度差の激しい過酷な環境下での運用も可能となっておりますが、Wincomm では独自の熱処理技術を強化することで対応しております。また、搭載されている 4-Core CPU のベンチマークは「7018」に達する高性能のため、高温環境下での放熱効率を高めるために『ヒートパイプ』を利用しており、その熱伝導率は 7000 W/mk を超えておりますが、低温時は CPU からの放熱を利用して逆に製品全体を暖める効果もあります。更に、ハードウェア機構上での熱処理設計に加え、マザーボードの BIOS にて温度上昇制御のために自動的に CPU のクロック制御を行う、いわゆる『スマート制御システム』も採用しております。

図： ヒートパイプによる一体放熱で極めて高い放熱効率を実現



0°C以下の低温環境下では、Wincomm 独自設計のマザーボード内の特別な予熱回路を設けることで、低温による動作不能の心配もありませんが、周辺部品である RAM、SSD も高範囲温度対応の部品を厳選しており、業界で一般的な選別による方式とは異なります。それゆえ WPC-765WT では、「-40～60°C」の動作環境を保証でき、24 時間、365 日のノンストップ運用も可能としております。



WPC-765WT は温度差の激しい環境下での応用以外でも、豊富な I/O ポートを搭載していることで、一般的な自動制御システム向けの要望にも応えることができ、且つ FCC, CE (EMC), VCCI Class B を取得しておりますので、従来の Class A と比較して、発生される妨害電磁波を低く抑えており、一般家庭やオフィス環境でもご利用可能な製品となっております。

図： FCC, CE (EMC), VCCI Class B 認証



Wincomm では、マザーボードや筐体などの構造設計に至るまで全て自社で設計開発しており、BIOS やドライバーの修正なども携わることが可能ですので、お客様の様々なご要望を満足し、安定的な供給をお約束できます。

また、本製品『WPC-765WT』は既に販売しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

お問合せは「[sales\\_support@wincomm.com.tw](mailto:sales_support@wincomm.com.tw)」または「[sales@wincomm.jp](mailto:sales@wincomm.jp)」までお願い致します。製品情報は <http://www.wincomm.com.tw/> に記載されております。